

# れんごう

2014. 9. 19  
 第 10 号 通算 195 号  
 日本労働組合総連合会新潟県連合会  
 県央地域協議会  
 (連合県央地協)  
 〒955-0044 三条市田島2丁目22-36  
 TEL 0256-32-6363 Fax0256-32-6490

## 井関新潟製造所を見学

連合県央地協役員研修会

9月10日(水)の午後、今年度の「構成単組企業見学・研修会」で三条市の「井関新潟製造所」を見学させていただきました。(37名の参加)

会社を代表して新山裕之代表取締役社長、組合の丸山委員長(井関新潟労働組合)から受け入れの挨拶がありました。

続いて、ISEKIグループについて(7製造会社体制)や井関新潟製造所(昭和36年創立、



乗用田植機が80%、年間10,000台生産)の概要など事前説明を受けました。

工場見学は2つのグループに分かれ、2階の溶接(ロボット)工場、FMS、スポット溶接、シャフト・ギヤ加工、浸炭焼き入れなどの前加工から塗装工程、そして乗用田植機、歩行田植機・バインダーなどの組み立て工程を見学。

それぞれの部品から田植機が完成する様子の丁寧な説明を受け、野菜移植機や糞すり機などの製品も見学させていただきました。各ラインの工程や部品供給の多くが自動化、省力化されており、また、改善活動についても現場に掲示があり、社員のみなさんの取り組みがよくわかりました。

見学の後には「整理整頓が行き届いている」「品質管理が徹底されているが、後工程へ不良が流れないのはどのような仕組みか」「雇用形態の違う社員への作業分担や教育指導はどうか」「労使での課題



の解決方法はどうか」など活発な質問があり、ひとつひとつ丁寧にお応えいただきました。第2部の交流懇親会まで佐藤総務部長、井関新潟労組の役員の方々からも参加していただき、競合他社との厳しい現状や「新潟でのものづくり」への熱い想いなどで話はつきず、有意義なものとなりました。井関新潟製造所、井関新潟労働組合のみなさん本当にありがとうございました。



# 青年女性委員会主催 Summerparty2014

連合県央地協 青年女性委員会  
 Summer Party



8月29日(金)18:30~燕三条ワシントンホテルで、『サマーパーティー2014』を開催しました。参加人数は例年より減少し54名となりました。

趣向を凝らした抽選会では、コーヒーマーカーや、アナ雪のDVD、ディズニーのチケットなどを賞品に盛り上がりました。

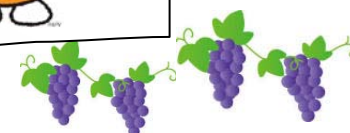
青年女性のイベントでは、構成組織の枠組みや堅苦しいことは抜きに、若い同世代でお互いの輪を広げることを目的に開催しています。参加者の方々が、それぞれの職場のことや普段考えていること、組合のことなどを話し合い、積極的に交流を深めている様子が伺え、有意義なものとなりました。

今後もさらに工夫を凝らして、青年女性の目玉イベントであるサマーパーティーをより良いものとしていくため委員一同頑張っていきたいと思っております。



## お知らせ

- 2014ワークライフ&ライフセミナー in 県央
  - ・日 時 9月27日(土)13:30~
  - ・会 場 三条市勤労青少年ホームソレイユ三条 多目的ホール
- 生き心地のよい地域社会をめざして in 県央(講演会・シンポジウム)
  - 平成26年度 新潟県自殺予防キャンペーン—
  - ・日 時 10月26日(日)13:00~
  - ・会 場 燕三条地場産センターリサーチコア7階
- 第24回年次総会
  - ・日 時 12月2日(火)18:15~
  - ・会 場 燕三条地場産センターリサーチコア7階





# 2014 ワーク&ライフセミナー in 県央

連帯・協同でつくる  
安心・共生の福祉社会の実現に向けて

9/27 Sat  
(13:30~)

会場 第1部/講演会 第2部/活動発表会  
三条市勤労青少年ホーム ソレイユ三条 多目的ホール  
〒955-0852 新潟県三条市南四日町1丁目15番8号  
TEL.0256-32-3362 / FAX.0256-32-9898  
第3部/交流懇親会  
四季の宴 千翔  
〒955-0815 新潟県三条市西鶴田7番1号  
TEL.0256-33-2256 / FAX.0256-33-2276



## 《活動発表団体紹介》

### 地域たすけあいネットワーク

困ったときはお互いさま、できることをできる時間で支えあう住民参加型のたすけあい事業など、歳をとっても障害を持ってても、自分たちが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための活動をしています。

1

### 三条地域若者サポートステーション

15~39歳の若者の自立・就労のための相談に応じている他、企業人等の話を聴く会、職場見学・体験、スポーツ、女性の集い、ランチ提供、教養講座、ボランティア活動、調理実習など様々なプログラムを提供しています。

2

### にいがた里山研究会

環境教育事業や環境調査活動、里山保全活動などを通して地域の里山が持つ価値を認識し、市民が積極的かつ主体的、持続的に行政や地域と協働して行う新たな里山文化形成に取り組んでいます。

3

### 三条まんま塾

生産者、消費者、環境、医療、教育などの専門家をはじめ、様々な分野の人が連携し、食育を通じた市民の健康増進、地域農業の活性化、地産地消など、食や農で三条を元気なまちにする活動をしています。

4

### 「燕三条 工場の祭典」実行委員会

燕三条地域の工場が一斉に工場を開放し、訪れた方々にものづくりを体感していただくイベントを開催。職人自ら工程を説明したり、ワークショップを実施。単なる工場見学イベントに留まらず、買い物・商談・就職・観光など幅広い機会を生む場となっています。

5

### ぷれジョブ・ひまわり

障がいのある子どもたちのお仕事体験プログラムを通して、地域に住む人たちが互いのつながりを育み、温かな地域づくりを目指すことを目的として活動しています。

6

### 三条市市民活動支援センター (NPO さんじょう)

持続的な地域づくりを進めていくための中間支援組織として、市民が主体的に取り組む公益活動の一層の推進と、多職種連携・協働によるまちづくりを推進しています。

7

平成26年度 新潟県自殺予防キャンペーン



# 生き心地のよい 地域社会 をめざして in 県央

## 講演会&シンポジウム

東日本大震災をはじめ、各地で発生する大規模自然災害などで「絆」や「つながり」といった私たち日本人には少し前まで当たり前だった言葉が今あらためて強調されています。また、依然として厳しい経済環境も影響し「格差社会」が広がり、「生き辛い、生きにくい社会」となっています。日本の自殺者数は一昨年から3万人を割りましたが、新潟県の平成25年の自殺者率は全国ワースト第3位と高い数値のままです。自殺を個人の問題としてとらえるのではなく、社会全体でとらえ、住みやすく暮らしやすい、だれもが気持ちよく感じ、夢をもって生活できる地域社会をめざすにはどうすればよいのか。清水康之氏の講演と「いのちを守り支え合うまちづくり」をテーマにシンポジウムを開催します。大勢のみなさんの参加をお願いします。

参加無料

平成26年

10月26日(日)

午後1時~4時 (開場12時30分)

◆第1部 講演会 午後1時~2時30分

◆第2部 シンポジウム 午後2時45分~4時

燕三条地場産業振興センター

(リサーチコアマルチメディアホール)  
三条市須頃1-17



講師 清水康之氏

プロフィール  
●NPO法人「自殺対策支援センターライフリンク」代表  
●日本自殺総合対策学会 発起人 代表  
●自殺対策全国民間ネットワーク代表  
●内閣府「自殺対策官民連携協議会」委員

元NHK報道ディレクター。自死遺児たちの取材をきっかけに、自殺対策の重要性を認識。2004年にNHKを退職し、ライフリンクを設立。10万人署名運動等を通して2006年の「自殺対策基本法」成立に大きく貢献する。自殺対策の「つなぎ役」として日々全国を奔走中。元内閣府参与。現在も、超党派議員でつくる「自殺対策を推進する議員の会」オブザーバーとして政策立案にも深く関わる。

主催/  
共催/  
後援/  
実行委員会団体/



新潟県自殺対策キャッチフレーズ たった一人のあなたです たった一つの命です